

Wild Trip

野性が目覚める、予測不能な夜

一寸先に何があるか、何が起るか分からない夜のジャングル。野性的な能力を呼び起こし、そこに棲む生物と同じ世界観にトリップする新感覚のナイトツアー



Thiradaki Hill

ティラダキヒル

暗闇のなか一步一步足場を確かめながら丘を登り谷を下るトレーニングエリア

Jungle Entrance

ジャングル エントランス

START

Canyon Trail

キャニオン トレイル

柵のない産道

Karate Cave

カラテ ケイブ

先人達の武芸の稽古場

Secret Cave

シークレット ケイブ

最奥に位置する洞穴

Limestone Trail

ライムストーン トレイル

石灰岩が転がる険路

Shrimp Stream

シュリンプ ストリーム

谷を流れる小さな川

Cliff Tree

クリフ ツリー

崖から伸びるガジュマル

Sky Hole

スカイ ホール

オオコウモリの通り道

Tubers Tunnel

チューバーズ トンネル

特大の葉に覆われた道

Uwaga Valley

ウワガー バレイ

荒削りの地表を踏みしめ、本物の夜を体感する崖と洞窟に囲まれる閉ざされた谷

ジャングルで原始体験

A Wild Jungle Experience

ワイルドなトレイルを暗闇のなか歩くだけでも精一杯。そんな状況にも慣れてくると、見えるものや聞こえるものが変わってきます。夜空の明るさや森の声に包まれ自然界と一体化し、野生の中にいる自分の存在を全身で体感してください。

初心者歓迎、経験不要。 必要なのは覚悟と勇気!

長靴やライトなど必要な装備品は無料レンタルだから参加はお気軽に。ガイドが安全面をサポートしているので、スリリングな原始トリップへの覚悟と夜のジャングルに挑む勇気さえあれば、初心者でも安心して楽しみいただけます。

!「もしも」のときには!

What if?!

- 危険な生き物を見かけたら!
- 崖や谷底に持物を落としてしまったら!
- 途中で体調が悪くなったり、ケガをしたら!

落ち着いてその場から動かずガイドに伝えること

守るべき自然環境

ジャングル内ではこの地に生きる者達の生命活動が粛々と受け継がれています。自然のありのままの姿を楽しむと同時に、植物や生き物に敬意を払い、節度ある行動をお心掛けください。

トレッキングのルール

Trekking Rules

- ジャングルのものは何ひとつ持ち帰らず、外部のものは何ひとつ残さない
- 植物を折ったり傷つけたりしない
- 知らない生き物には触れない
- 前の人から離れず、決してルートから逸れない
- 全ての動作は足場を確認してから行う
- ライトは人の顔へ向けない
- ガイドからの伝言は後ろの人へ伝える

ジャングルの住民たち

Residents of the Jungle

- 森**
 - オオコウモリ・サシバ
 - キノボリトカゲ
 - ナナホシキンカメムシ
 - オカヤドカリ・ホタル
 - シュリマイマイ・アオミオカタンシ
- 川**
 - オオウナギ
 - テナガエビ
 - ヨシノボリ・ヌマエビ
 - ヤエヤマシガメ

注意!!

ハブ
ケムシ **ハチ**
過剰に反応したり触れると攻撃される恐れがあります。

ハゼノキ
クワズイモ
樹液などに触れるとかぶれる場合があります。

毎日変わる森の表情

The Ever-Changing Forest

季節や天候の変化により、森の様子は日々変化していきます。雨上がりには昆虫が元気に動きまわり植物もイキイキと急成長。蒸気の粒が見える、びっくりするほど湿度の高い夏の夜はぜひ一度体験してほしいポイント! いつ来ても、新しい発見や違う体験がお楽しみ頂けます。

ウワガーガイド

Uwaga Guide

毒ヘビの扱いに慣れた《ハブ博物館》の専門スタッフが皆さまの安全を確保しながら、自然界の魅力と面白さをお伝えします!

ガイド常備品
ファーストエイドセット
ポイズンリムーバー
スネークフック

旧型ジープで異次元へ出発!

Travel to Another World in an Old-Fashioned Jeep!

トレッキングの準備が整えばいよいよ出発! オープンボディの三菱ジープに乗り込み、いざジャングルの入口へ。気分は一気にワイルドトリップ!

